
sangetsu

サンゲツ CSロールスクリーン

取扱説明書 NO.SA-CS2108

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

安全にご使用いただくためによくお読みいただき、大切に保管してください。

——— 販売店様・施工業者様へのごお願い ———

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

目次

| | |
|----------------------|-------|
| ■ 安全上のご注意 | P. 2 |
| ■ 製品全体図及び部品名称 | P. 4 |
| ■ 付属部品 | P. 5 |
| ■ 操作方法 | P. 6 |
| ■ 操作部復旧方法 | P. 7 |
| ■ 取付けの種類/ブラケットの取付け方法 | P. 8 |
| ■ 製品の取付け/取外し方法 | P. 9 |
| ■ 天井付け/正面付け 切換え方法 | P. 10 |
| ■ 操作左右交換方法 | P. 11 |
| ■ スクリーン巻きずれ対処方法 | P. 12 |
| ■ お困りのときは | P. 13 |
| ■ お手入れ方法 | |
| ■ 梱包材の処理方法 | |
| ■ メンテナンスシール | P. 14 |
| ■ 交換スクリーン発注方法 | |

安全上のご注意 (必ずおまもりください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意 (取付け前に必ずお読みください)



警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地を取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は、必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。



■ 使用上のご注意 (ご使用前に必ずお読みください)

警告

子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。
子供をチェーンで遊ばせないようにご注意ください。

警告

チェーンが体にまきついたり、ひっかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。



警告

小さなお子様がいるご家族では、スクリーンのチェーンの近くにソファやベッドを置かないでください。
ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。



注意

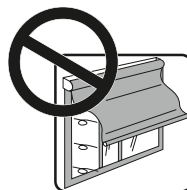
❗ 製品は決められた製品高さの範囲で
ご使用ください。範囲以上でご使用
になると、スクリーン及びその他部
品の落下、破損の原因になります。

⊘ 開閉操作の範囲内に破損の恐れがある
物や操作の障害となる物を置かない
でください。



⊘ メカ部分の分解や可動部への注油は、
破損や故障の原因となりますので絶対
におやめください。

⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスク
リーンを巻き上げた状態にしてくだ
さい。

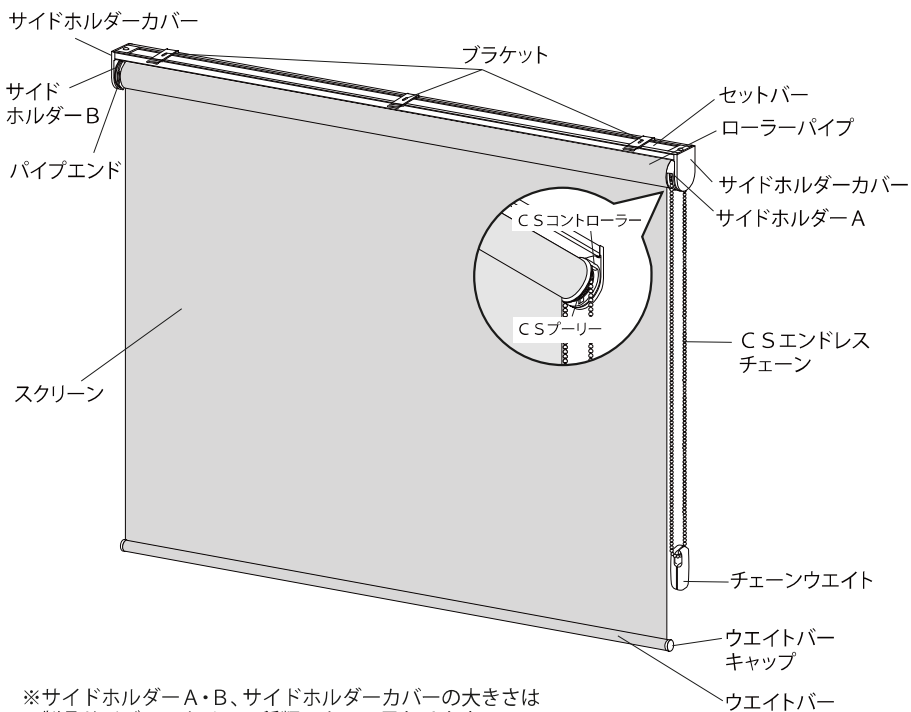


⊘ 火のそばでの使用は絶対におやめ
ください。



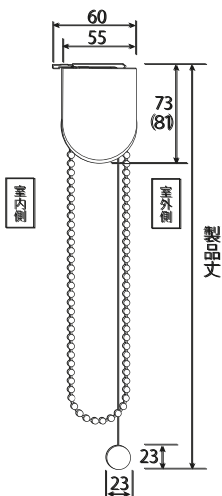
製品全体図及び部品名称

※イラストは天井付けの場合です。



※サイドホルダーA・B、サイドホルダーカバーの大きさは製品サイズ・スクリーン種類によって異なります。

■ 側面図 (天井付け)



■ ボールチェーンの長さ表

| 製品丈 | ボールチェーン長 | 製品丈 | ボールチェーン長 |
|-------------|----------|-------------|----------|
| 200 ~ 400 | 500 | 1610 ~ 1800 | 1500 |
| 410 ~ 600 | 500 | 1810 ~ 2000 | 1500 |
| 610 ~ 800 | 500 | 2010 ~ 2200 | 1500 |
| 810 ~ 1000 | 750 | 2210 ~ 2400 | 1750 |
| 1010 ~ 1200 | 750 | 2410 ~ 2600 | 1750 |
| 1210 ~ 1400 | 1000 | 2610 ~ 2800 | 2000 |
| 1410 ~ 1600 | 1250 | | |

(単位mm)

■付属部品

| 部品名 製品幅 (mm) | ブラケット 〈正面付け・天井付け共通ブラケット〉 | ブラケット 取付けネジ (ナベφ3.5×20) | スクリーン 巻きずれ調整シール |
|--------------------|---------------------------------|-------------------------------|--------------------|
| ～1400 | 2個 | 2本 | 1枚 |
| 1405～2000 | 3個 | 3本 | |

※ネジ類の取付けは、プラスドライバー（No.2）をご使用ください。

※ブラケット：取付け位置・取付け方法についてはP.8をご覧ください。

※スクリーン巻きずれ調整シール：ご使用方法はシール裏面をご覧ください。

■チェーンウエイトについて

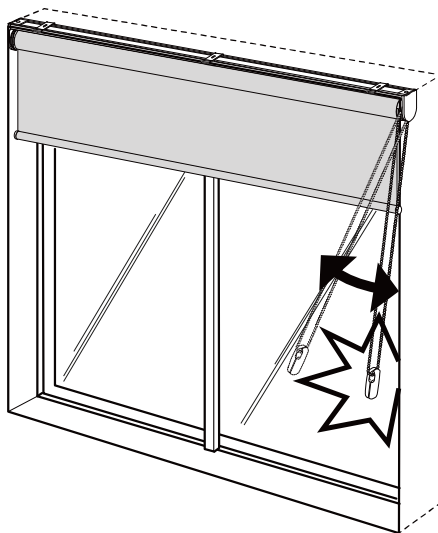
CSエンドレスチェーンには、安全対策上でチェーンが広がらないようにチェーンウエイトが付属されております。



注意

チェーンウエイトが窓ガラスに強く当たると窓ガラスが破損する恐れがあります。

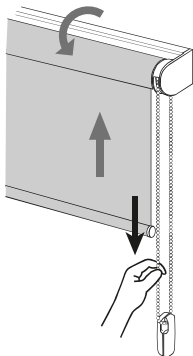
強風時や、チェーン操作時に手前に引いた状態で手を離すなど、チェーンウエイトが勢いよく窓ガラスに当たらないようご注意ください。



■スクリーンの上げ方

手前(室内側)のチェーンを下に引き下げます。

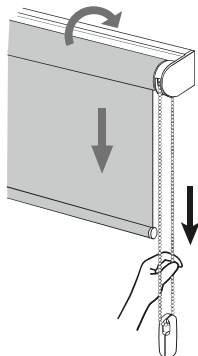
●途中で止める場合
チェーンを下に引くの
を止めるとそこで止
まります。



■スクリーンの降ろし方

奥(室外側)のチェーンを下に引き下げます。

●途中で止める場合
チェーンを下に引くの
を止めるとそこで止
まります。

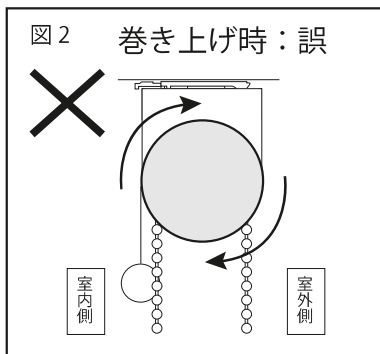
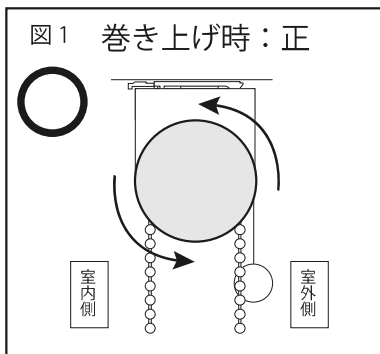


●生地(オーバーラン)の巻き上げ方向(オーバーランの禁止)

【正常な状態】

- 生地 : 室外側にある状態
- 巻き上げ方向 : 室外側から上方向に、手前側へローラーパイプが回転する状態

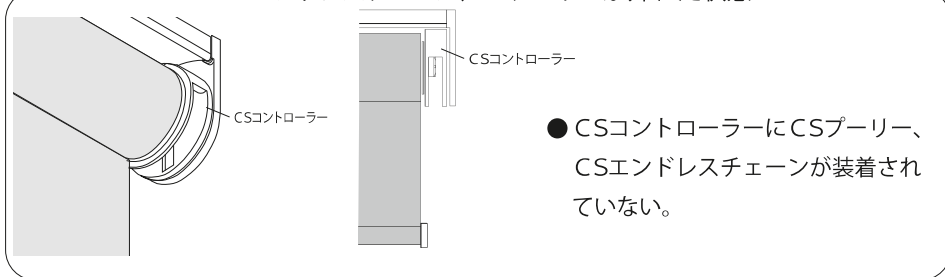
エンドレスチェーンを使用しているため、チェーンストッパーがありません。
スクリーンをすべて降ろし、スクリーンを出しきってもローラーパイプは回転します。継続して回転させると、正常とは逆の方向(オーバーラン)に巻き上げていきます。(図2参照)
この場合、スクリーンの巻きずれやパイプエンド、プーリーにスクリーンが巻き込む等、昇降不良の原因になりますのでご注意ください。



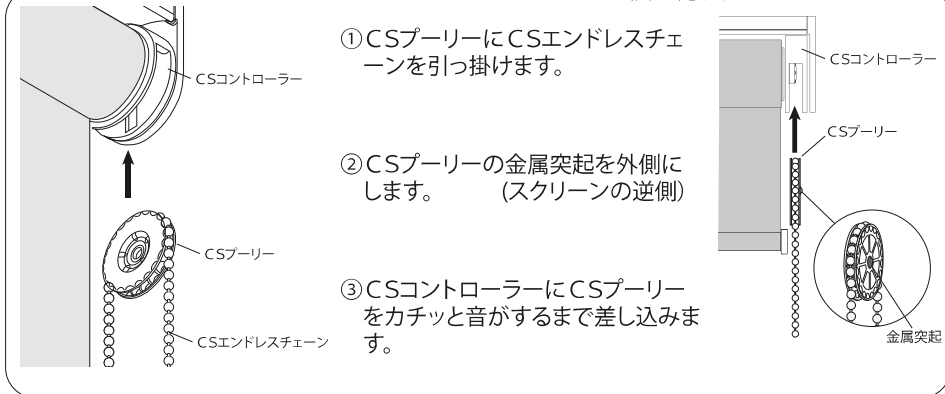
●CSエンドレスチェーン復旧方法

安全上の対策のため、CSエンドレスチェーンに下方向6kg(±1%)以上の負荷がかかるとCSプーリーがCSコントローラーから外れる仕組みとなっております。外れた場合は下記にしたがって操作部の復旧を行ってください。

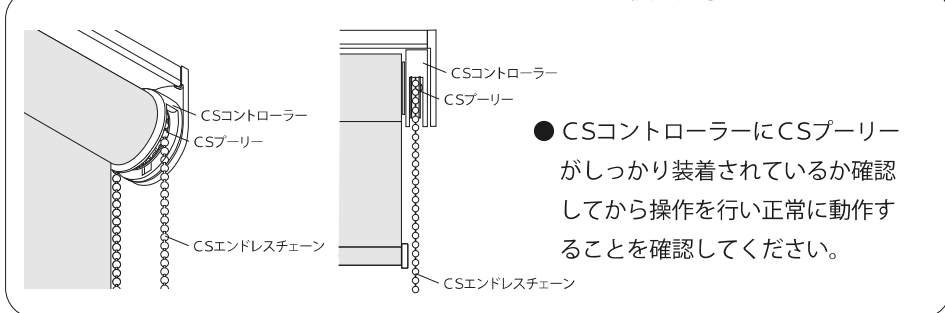
CSエンドレスチェーン、CSプーリーが外れた状態



CSエンドレスチェーン、CSプーリー復旧方法



CSエンドレスチェーン、CSプーリー復旧完了

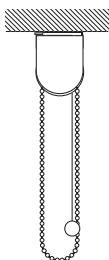
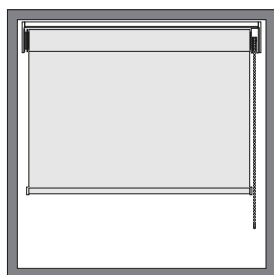


取付けの種類／ブラケットの取付け方法

■取付けの種類

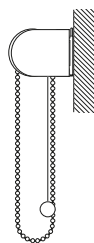
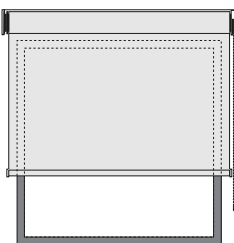
〈天井付けの場合〉

窓枠の内側に取付ける方法



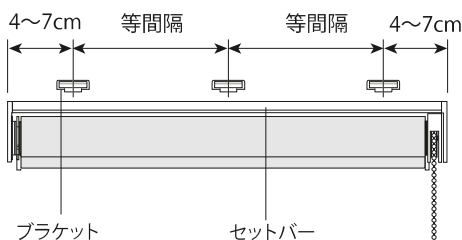
〈正面付けの場合〉

窓枠の外側や壁面に取付ける方法



■ブラケットの取付け位置

- ①ブラケットはセットバーの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
- ②ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。

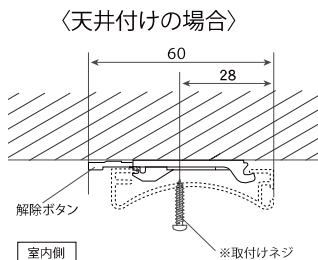


■ブラケットの取付け方法

〈天井付けの場合〉

- 解除ボタンが室内側（手前）になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

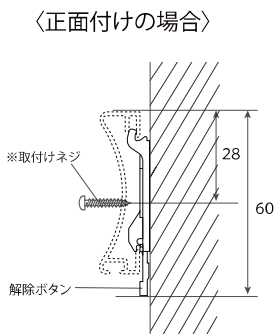
※ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。



〈正面付けの場合〉

- 解除ボタンが下側になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。

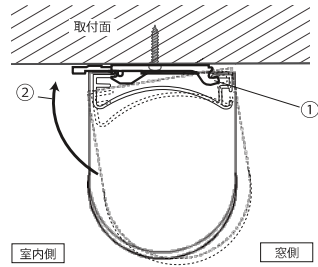


製品の取付け／取外し方法

■製品本体の取付け方法

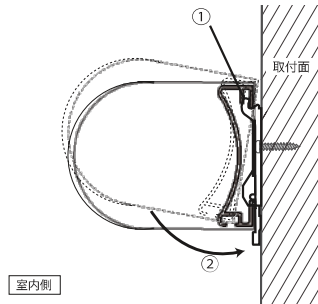
〈天井付けの場合〉

- ① セットバーの上溝をブラケットの仮止めフック（解除ボタンのない方）に引っ掛け、
- ② 本体を手前上方向に『カチッ』と音がするまで押し上げてください。



〈正面付けの場合〉

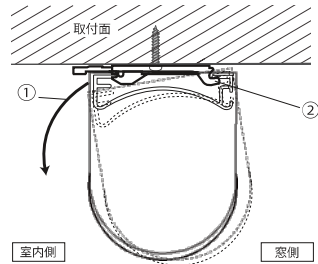
- ① セットバーの上溝をブラケットの仮止めフック（解除ボタンのない方）に引っ掛け、
- ② 本体を奥取付け面方向に『カチッ』と音がするまで押しつけてください。



■製品本体の取外し方法

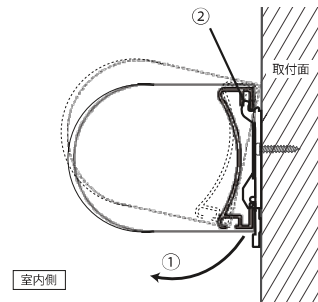
〈天井付けの場合〉

- ① 解除ボタンを押しながら、本体を手前下方向に下げてください。
- ② 本体（セットバーの上溝）をブラケットの仮止めフックから外してください。



〈正面付けの場合〉

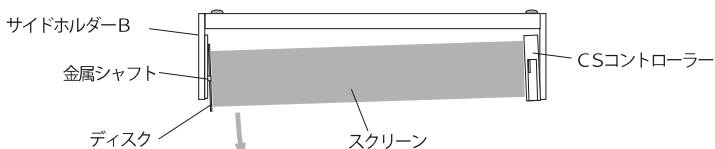
- ① 解除ボタンを押しながら、本体を手前上方向に上げてください。
- ② 本体（セットバーの上溝）をブラケットの仮止めフックから外してください。



天井付け／正面付け 切換え方法

■スクリーンの外し方

- ①スクリーンを上まで巻き上げます。
- ②パイプエンドのディスクを回転させ、金属シャフトを格納します。
スクリーン（ローラーパイプ、CSコントローラー、パイプエンド装着状態）をサイドホルダー B から外します。



※図はCSエンドレスチェーンを外した状態ですが、CSエンドレスチェーンを装着したままでも切換えが可能です。

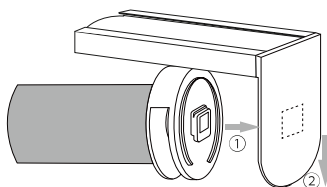
- ③ 順にスクリーン（ローラーパイプ、CSコントローラー、パイプエンド装着状態）をサイドホルダー A から外します。

外す際、パイプエンド側を下方方向に引っ張るとCSコントローラー側も外れます。

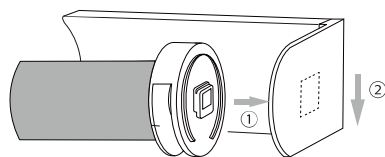


■天井付け／正面付けの切換え

- ① セットバーを天井付け／正面付けの切替えたい向きに変更します。
- ② スクリーン（ローラーパイプ、CSコントローラー、パイプエンド装着状態）の向きを定め、CSコントローラー突起をサイドホルダー A の四角い穴に嵌め込みます。

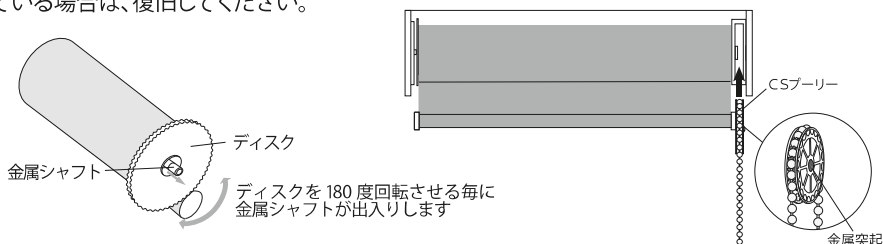


〈天井付けの場合〉



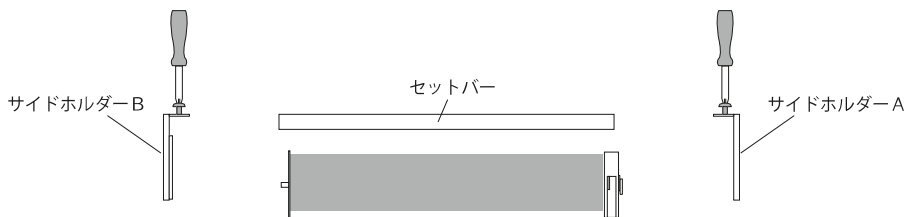
〈正面付けの場合〉

- ① CSコントローラー突起をサイドホルダー A の四角い穴に嵌め込み後、
- ② 突起部の溝がサイドホルダー A とかみ合うようにCSコントローラーを、下方方向に押し“カチッ”と音がするまで押します。
- ③ スクリーン（ローラーパイプ、CSコントローラー、パイプエンド装着状態）をサイドホルダー B の固定位置に合わせ、パイプエンドのディスクを回転させて、金属シャフトを復帰させスクリーンを固定します。変換の際、CSプーリー、CSエンドレスチェーン、チェーンウエイトを外している場合は、復旧してください。



操作左右交換方法

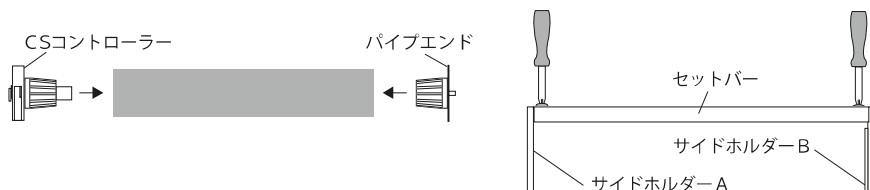
- ① セットバーから、スクリーンを外します。(P.10「スクリーンの外し方」参照)
- ② サイドホルダーA、Bの固定ネジを緩めセットバーから、サイドホルダーA、Bを外します。



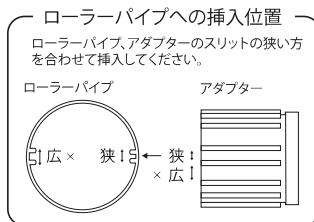
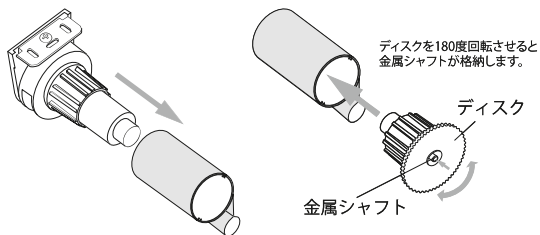
- ③ CSコントローラー、パイプエンド(共にアダプター含む)をスクリーン(ローラーパイプ装着状態)から引き抜きます。



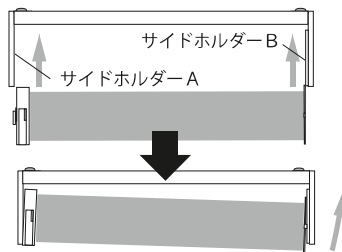
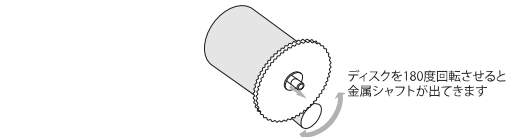
- ④ CSコントローラーとパイプエンドを左右入れ替えて、引き抜いた逆側に差し込みます。
同様にサイドホルダーA・Bを左右入れ替えてセットバーに差し込み固定ネジを締めて固定します。



- ⑤ スクリーンのCSコントローラーをサイドホルダーAに取付けます。
(P10「天井付け/正面付けの切換え」参照)
パイプエンドのディスクを回転させ、中央の金属シャフトを格納します。



- ⑥ パイプエンドのディスクを回転させ、格納された中央の金属シャフトを元に戻し、サイドホルダーBに嵌め込みスクリーンを固定します。



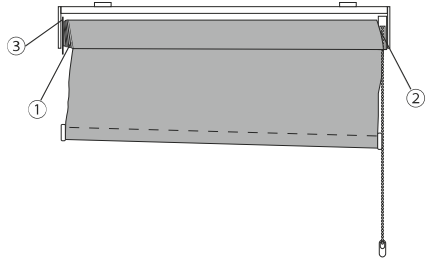
- ⑦ あらかじめ、CSプーリー、CSエンドレスチェーン、チェーンウエイトを外した場合はCSプーリーにチェーン、チェーンウエイトをセットし、CSコントローラーに挿入してください。(P.7「操作部復旧方法」参照)

スクリーン巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しわ、生地のはつれ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に調整をしておりますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

- ①スクリーンが「竹の子」状になる。
- ②スクリーンがコントローラーに当たる。
- ③上記の逆側で、パイプエンドのディスクに乗り上げる。

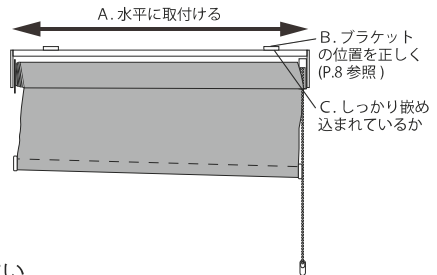


■巻きずれの補正方法

- ①まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- A. 製品が水平に取付けられているか？
- B. ブラケットが正しい位置に付いているか？
(P.8「ブラケットの取付け位置」参照)
- C. ブラケットがセットバーにしっかり嵌め込まれているか？

※正しくない場合は、正しい状態に直してください。



- ②スクリーンを最大まで（ローラーパイプが見えるまで）下げます。

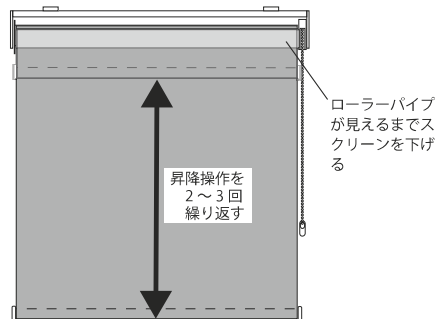
スクリーンを巻き上げてください。

※オーバーランは絶対にしないでください。

(P.6「操作方法」参照)

- ③②の昇降操作を2～3回繰り返してください。それでも、巻きずれが直らない場合は、右図のようにローラーパイプが見えるまでスクリーンを下げ、付属のスクリーン巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※スクリーン巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



Q & A 故障かな?と思ったら

| 現象 | 原因 | 処置 |
|---|--|--|
| スクリーンが巻き上がらない。 | ブラケットが正しい位置についていない。 | P.8「ブラケットの取り付け位置」をご覧ください。 |
| スクリーンが巻き上がる際にコントローラーやパイプエンドのディスクに当たってしまう。(巻きずれてしまう) | 製品が水平に取り付いていない。 ブラケットが正しい位置についていない。 | P.12「スクリーンの巻きずれ対処方法」をご覧ください。 |
| スクリーンが綺麗に巻き上がらない。 | スクリーンを一番下まで下げた時にそのままの方向で巻き上げてしまい、オーバーランになっている。 | P.6「操作方法」をご覧ください。 |
| チェーンがプーリー(滑車)ごと外れてしまった。 | 安全対策として一定加重がかかる和外れる仕様になっています。 | 簡単に復旧できます。 詳しくはP.7「操作部復旧方法」をご覧ください。 |

お手入れ方法

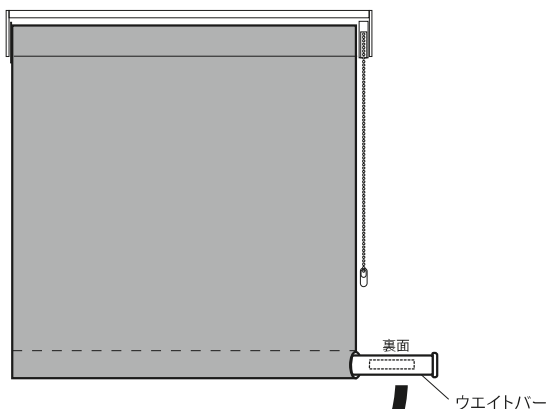
- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとしわやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。
- 生地がほつれた場合は、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ウエイトバー右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- 生産日(年/月/日)が記載されています。

| | |
|------------------------------|--------|
| 生産日: ****/**/** | 工場: ** |
| 品名: OPR11 CSチェーン 1800 × 2000 | |
| 受注No: **** | |

- 生地品番、メカ操作方法、製品サイズ、受注Noが記載されています。

| | | | | |
|--------------|---------------|---------------|---|---------------|
| <u>OPR11</u> | <u>CSチェーン</u> | <u>1800</u> | × | <u>2000</u> |
| 生地品番 | メカ操作方法 | 製品巾 (単位mm) | | 製品丈 (単位mm) |

交換スクリーン発注方法

交換スクリーン(別売)でスクリーンを交換することができます。

上記メンテナンスシールに記載されている生地品番・メカ操作方法・製品サイズ(製品巾、製品丈)をお申し付けください。

北海道支社

〒064-0804 札幌市中央区南四条西
10-1004-2 SYOKUSANビル 3F
TEL.011-251-3150 FAX.011-251-3151

中部支社

〒451-8575 名古屋市西区幅下1-4-1
TEL.052-564-3111 FAX.052-564-3191

東北支社

〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南98-1
TEL.022-287-3765 FAX.022-287-2995

関西支社

〒541-0053 大阪市中央区本町4-3-9
本町サンケイビル 15F
TEL.06-6245-2301 FAX.06-6245-2302

北関東支社

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町
4-262-16 マルキュー大宮ビル 8F
TEL.048-601-5500 FAX.048-711-2681

中国四国支社

〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18
東芝フコク生命ビル 1F
TEL.082-223-8110 FAX.082-223-8120

東京支社

〒140-8611 東京都品川区東品川3-20-17
TEL.03-3474-1181 FAX.03-3450-5038

九州支社

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-11-11
TEL.092-441-5181 FAX.092-441-5191
